

▼今月の『ポピー』の国語で学習するおもな内容と大切なことがらです。

📖の数字は、教科書のページ数です。

2年

紙コップ花火の作り方

📖 41～47

●説明文を読み、どんな言葉や表現が説明を分かりやすくしているのかを考えます。

1 何についての文章かの説明。

2 紙コップ花火を作る。

〈材料と道具〉…用意するものの説明。


〈作り方〉…作る順序の説明。

・「まず」「つぎに」など、**順序**が分かる**言葉**に気をつけて読み取る。

・それぞれの写真が文章のどの部分を表しているのかを考えて読む。

〈楽しみ方〉…遊び方の説明。

分かりやすく説明するためにどんな工夫をしているか、気づいたことを書き出してみよう。



1年

じどう車くらべ

📖 30～34

●いろいろな自動車の仕事とつくりについて書かれた**説明文**です。


バス、乗用車、トラック、クレーン車について、ノートに書いてまとめます。

どんな仕事をしているか

そのために

どんなつくりになっているか

それぞれの「仕事」をするために便利な「つくり」になっているよ。



4年

未来につなぐ工芸品

📖 47～55


●昔から伝わる工芸品の魅力について書かれた**説明文**です。

●筆者の伝えたいことを捉え、要約します。

初め…職人の手仕事で丁寧に作られている工芸品の良さを伝え、未来に残していきたい。

中・残したい理由①…工芸品は日本の文化・芸術を未来につなぐ。例 奈良の墨中・残したい理由②…工芸品は環境への負担が少ない。例 南部鉄器

終わり…未来につなぐために、工芸品に魅力を感じたら、自分がどう感じたのかをまわりの人に伝えてほしい。



3年

すがたをかえる大豆

📖 43～51

●大豆をおいしく食べる工夫と、大豆を使った**食品**を整理して、表にまとめます。

おいしく食べる工夫

食品

・その形のままだったり、にたりして、やわらかくする。

・豆まきの豆に豆

・いって、ひねひね。

・きなこ

●段落の中心となる言葉や文をとらえ、段落どうしの関係や文章全体の組み立てに注意して、**説明文**の読み取り方を学習します。

6年

『鳥獣戯画』を読む

📖 155～165

●平安時代の絵巻物『鳥獣戯画』について書かれた**説明文**です。

秋草の咲き乱れる野で、蛙と兎が相撲をとっている。


・墨一色で、線と濃淡だけの見事な筆運び。

・人間くさいのに、本物の生き物のままだ、正確に描いている。

・長い紙に絵を**連続**して描いている。

「漫画の祖」とも言われる国宝。

・当時の世界を見渡しても、これほど自由闊達な絵は他にない。＝人類の宝



5年

固有種が教えてくれること

📖 149～159

●日本に固有種が多い理由について書かれた**説明文**です。

●固有種…特定の国や地域にしかない動植物

●筆者の説明のしかたとその効果をとらえます。

同じく島国であるイギリスとの比較。

・成り立ちから、日本列島を三地域に分けて比較。

人間の活動の活発化により固有種が減ってきている

固有種を絶滅から守る方法。

日本の豊かで多様な自然環境を残すことが大切と筆者は言っているよ。

